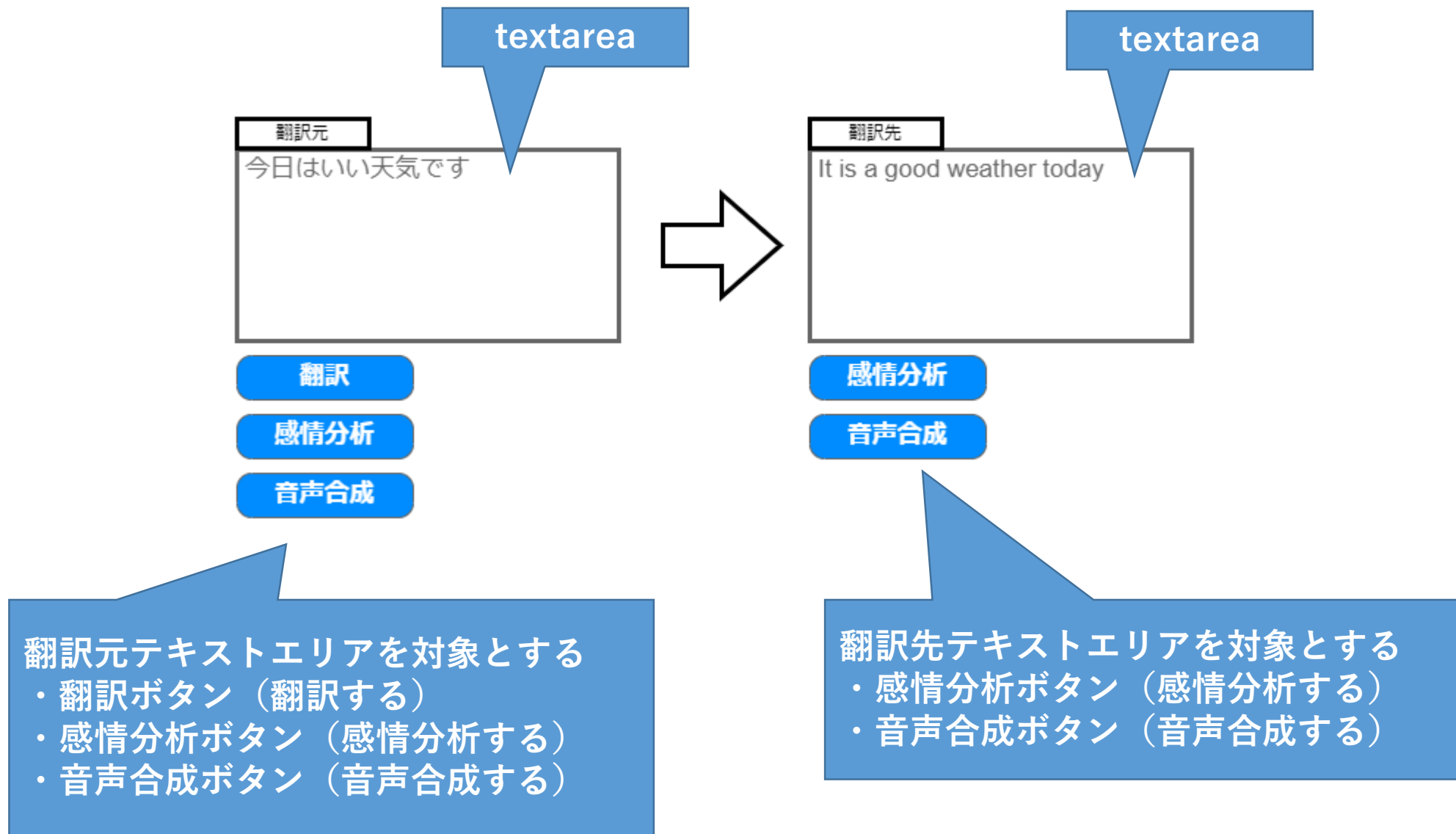


クラウドコンピューティングA AWS ML マネージドサービス

効果測定 仕様

問題 1

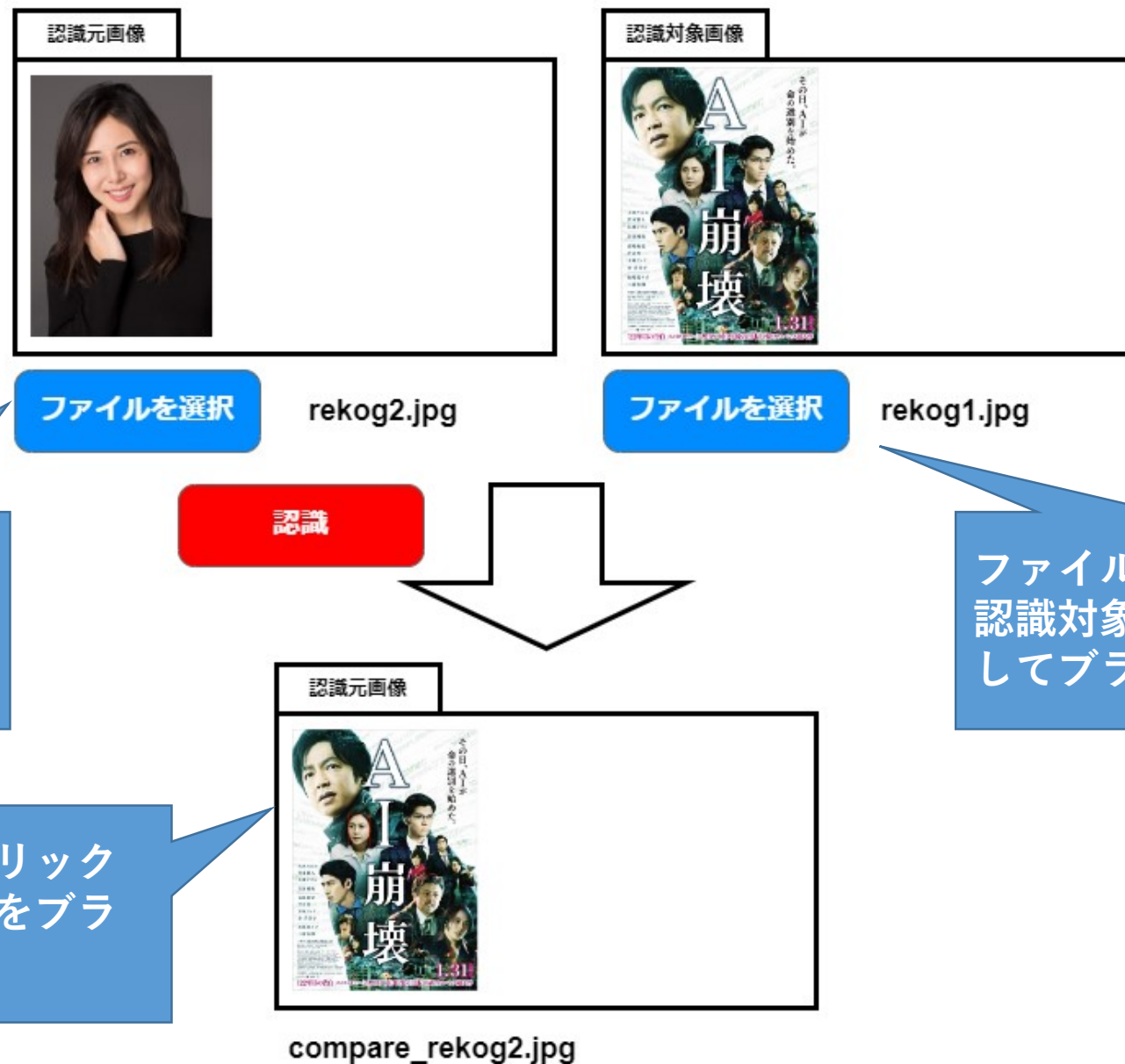
多言語対応翻訳、音声合成、感情分析Webサービスの作成



- ・ 翻訳は以下の言語に最低限対応すること
日本語、英語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、中国語、韓国語
- ・ 翻訳先言語はユーザが選択して指定できること。
- ・ 感情分析は翻訳元のテキストエリア、翻訳先のテキストエリアでも対応できること。
- ・ 感情分析の表示はテキストエリア上でもよいし他の場所でもよい。
- ・ 音声合成は翻訳元テキストエリア、翻訳先のテキストエリアでも対応できること。
- ・ 音声IDは作成者に任せる。
- ・ 実装するシステムはWebアプリケーションとして作成すること。
- ・ 画面レイアウトや使用部品は各自にお任せします。（操作性、見た目を重視します）
- ・ 実装言語は基本的にはPythonとする。
- ・ Webフレームワークは、基本的には、Flaskを使用すること（Djangoでも可）

問題 2

顔認識Webサービスの作成



ファイル選択ボタンで認識元の画像を選択してブラウザ上に表示

ファイル選択ボタンで認識対象の画像を選択してブラウザ上に表示

認識ボタンをクリックすると認識結果をブラウザ上に表示

- ・ 実装するシステムはWebアプリケーションとして作成すること。
- ・ 「ファイル選択」フォームによって認識元画像と認識対象画像を同一ブラウザ上に表示。
- ・ 「認識」ボタンによって認識し認識結果をブラウザ上に表示。
- ・ 認識結果の画像は認識対象の画像の顔を赤い枠で囲むこと。
- ・ 認識結果の画像は同一ページ上でも別ページ上でも構わない。
- ・ 認識結果の画像はローカル上に保存されること。
- ・ 画面レイアウトは見栄え操作性が良いこと。
- ・ 実装言語は基本的にはPythonとする。
- ・ Webフレームワークは、基本的には、Flaskを使用すること
(Djangoでも可)



- ・ 提出日時
7月13日の研修終了後
注意)
 - ・ 7月13日参加できない先生方は7月13日までに、武田（CC 竹井先生）あてにメールの添付にて提出してください。
 - ・ 早く実装完了しても指定場所への提出はしないようにお願いいたします。
- ・ 提出先
Teams¥情報IT系_授業担当者
¥⑥実習科目研修
¥04_クラウドコンピューティングA
¥効果測定¥提出¥○チーム
- ・ 提出ファイル形式
問題1，問題2のプロジェクト（Python+テンプレート+画像、音声）
をフォルダにまとめて圧縮
圧縮ファイル名：kouka_学校名_自分の名前.zip
- ・ 配点

問題1	50点
問題2	50点